

アジア州.3

名前

解答

解答

- 問1 中国には、先進国から資金と技術を導入して工業の発展を図るために設定された地域がある。この地域を何と呼ぶか。 (経済特区)
- 問2 先進国が中国に進出した理由は何か。 (安くて豊富な労働力が手に入ったから)
- 問3 中国が世界各地に工業製品を輸出する工業国に成長したことで、中国は何と呼ばれるようになったか。 (世界の工場)
- 問4 中国では、都市の人口の増加、工場や住宅の建設が相次いだことで、どのような問題が起こったか。 (排煙、排気ガス、排水による大気、河川、湖の汚染といった環境問題)
- 問5 中国では、急速な人口の増加を抑えるために、原則として一組の夫婦の子どもを一人に制限する政策を2015年まで行っていた。この政策を何というか。 (一人っ子政策)
- 問6 中国では、沿岸部の都市が成長する一方で、内陸部の農村は工業化が遅れている。これによって生じた問題は何か。 (沿岸部と内陸部で格差が拡大した)
- 問7 中国では、沿岸部と内陸部との格差を解消するため、2000年ごろから内陸部の大規模な開発を始めた。この開発を何というか。 (西部大開発)
- 問8 東南アジアで降水量が多いのは、何の影響か。 (モンスーン)
- 問9 東南アジアの大河の流域を中心に作られている農作物は何か。 (米)
- 問10 東南アジアでは、二期作を行っている地域がある。二期作とは何か。 (同じ農作物を年に2回収穫すること)
- 問11 東南アジアでは、1970年代に入ると、米の増産が進んだ。この理由は何か。 (作業の機械化やかんがい施設の整備、品種の改良が行われたから)
- 問12 マレーシアやインドネシアでは、植民地時代に天然ゴムやコーヒーなどを栽培する大規模な農園が作られた。この農園を何というか。 (プランテーション)
- 問13 マレーシアやインドネシアでは、パーム油の生産のために何が作られたか。 (パーム油の原料となるあぶらやしのプランテーションや、製油工場)
- 問14 タイやインドネシアなどのマングローブが広がる海岸では、輸出のために何が作られたか。 (えびの養殖場)

